

# 平成28年度 各種がん・肝炎ウイルス・口腔内検診のご案内

平成28年4月12日 大紀町 健康福祉課

## 胃がん検診

### 日本人が最も多くかかっているがん

胃がんは日本人がかかりやすいがんのひとつです。胃がん以外にもポリープや潰瘍を発見し、早期に治療に結びつけることもできます。ピロリ菌除菌をした方も受けましょう。

**対象者:** 20歳以上の方

**検査方法:** 胃部エックス線撮影（バリウムを飲み、体の方向を変えながらエックス線撮影を行います。検診前日の午後9時以降の飲食をしないでください。）

## 肺がん検診

### がん死亡率のトップ 女性にも急増中

肺がんは喫煙との関係が深いことが証明されていますが、非喫煙者にも発生します。また、結核検診も兼ねているので、特に65歳以上で胸部エックス線撮影を受けたことがない方は、年に1回は受けましょう。

**対象者:** 20歳以上の方

**検査方法:** 胸部エックス線撮影 ※痰の検査の対象者は、胸部エックス線撮影を受けた方で「喫煙年数×1日の喫煙本数=600以上」に該当する方と希望者とし、申し込みは当日会場で受け付けます。

## 前立腺がん検診

### 50歳以上の男性で増加

前立腺がんは、加齢とともに増加していきます。他のがんに比べると進行が遅いのが特徴ですが、進行すると排尿障害などを引き起こします。

**対象者:** 40歳以上の男性

**検査方法:** 採血



## 大腸がん検診

### 食生活の欧米化で急増中

大腸がんは、食生活の欧米化によって働き盛りの世代にも急増中です。早期は自覚症状がほとんどないため、検診がかかせません。

**対象者:** 20歳以上の方

**検査方法:** 便の潜血反応検査  
（専用容器に2日分の便を採り検診日に提出）

大腸がん検診容器の配布について  
期間: 5/24(火)~6/30(木)  
平日の午前8:30~午後5:15  
場所: 健康福祉課または各支所

## B型・C型肝炎ウイルス検査

まだ検査を受けたことがない方は、この機会に肝硬変や肝がんになる可能性が高いB型・C型肝炎の原因は、主に血液からの肝炎ウイルス感染によるものが多くを占めます。自覚症状がないことが多いため、ぜひ検査を受けましょう。

**対象者:** 40歳以上で、今までに肝炎ウイルス検査を受けたことがない方（1人1回のみ検査です）

**検査方法:** 採血

検診の詳細は裏面です。よくお読みいただき、同封の「**検診申込書**」に必要事項を記入し、**4/27(水)までに提出してください。**

**提出先: 健康福祉課または各支所**

## 口腔内検診

### 歯ぐきの出血や腫れはすでに病気の始まりです

成人が歯を失う原因の第1位は、歯槽膿漏(しそうろう)などの歯周病です。時には心臓病の原因となることもある病気です。定期的に歯科医院での検診が必要です。1年以上歯科医院を受診していない方は、ぜひ受診しましょう。

**対象者:** 20歳から70歳までの方

**検査方法:** 町内歯科医院での検診（歯や歯茎の状態を検査します）  
**検診期間:** 6月~12月

## 乳がん検診

### 検診と自己触診で早期発見

乳がんは、30代から増加し50代前後を中心とも多くなります。40歳以上の方は、マンモグラフィ検査をお勧めします。

**対象者:** エコー検査は30歳以上の女性（集団検診のみ）

マンモグラフィ検査は40歳以上の女性（集団または医療機関検診）

※どちらか一方を受診してください

**検査方法:** エコー検査は超音波での検査です。マンモグラフィは乳房エックス線検査です

## 子宮頸がん検診

### 予防接種を受けた方も検診を受けましょう

子宮頸がんは、20~30歳代の若い世代に増加し、HPVウイルス(ヒトパピローマウイルス)の感染が発症に深く関係しています。自覚症状がないため、定期的な検診が必要です。

**対象者:** 20歳以上の女性の方（集団検診または医療機関検診）

**検査方法:** 子宮頸部の細胞診（専用のブラシで軽く擦り、取った子宮頸部の細胞を検査します）※性交渉の経験のない方は、子宮頸がん発生の大きな原因となるHPVの感染機会がないため、子宮頸がん検診の必要性は低くなります。